

26

REEL No. A-0214

0253

アジア歴史資料センター

基本國策

昭和十五年八月一日
閣内

世界ハ今ヤ歴史的一大轉機ニ際會シ數個ノ國家群ノ生成發展ヲ基調ト
スル新ナル政治經濟文化ノ創成ヲ見ントシ、皇國亦有史以來ノ大試練
ニ直面ス、コノ秋ニ當リ眞ニ肇國ノ大精神ニ基ク皇國ノ國是ヲ完遂セ
ントセバ右世界史的發展ノ必然的動向ヲ把握シテ庶政百般ニ互リ連ニ根
本的刷新ヲ加ヘ萬難ヲ排シテ國防國家體制ノ完成ニ邁進スルコトヲ以
テ刻下喫緊ノ要務トス、依ツテ基本國策ノ大綱ヲ策定スルコト左ノ如
シ

0329

8 1.1.1.0 - 27 1743

基本國策要綱

一、根本方針

皇國ノ國是ハ八紘ヲ一字トスル肇國ノ大精神ニ基キ世界平和ノ確立
ヲ招來スルコトヲ以テ根本トシ先ヅ皇國ヲ核心トシ日滿支ノ強固ナ
ル結合ヲ根幹トスル大東亞ノ新秩序ヲ建設スルニ在リ
之ガ爲皇國自ラ速ニ新事態ニ即應スル不拔ノ國家態勢ヲ確立シ國家
ノ練力ヲ擧ゲテ右國是ノ具現ニ邁進ス

二、國防及外交

内外ノ新情勢ニ鑑ミ國家練力發揮ノ國防國家體制ヲ基底トシ國是遂
行ニ遺憾ナキ軍備ヲ充實ス

9 1.1.1.0 - 27 1744

現下ノ外交ハ大東亞ノ新秩序建設ヲ根幹トシ先ヅ其ノ重心ヲ支那事
變ノ完遂ニ置キ國際的大變局ヲ達觀シ建設的ニシテ且ツ彈力性ニ富
ム施策ヲ講ジ以テ國運ノ進展ヲ期ス

三、國內態勢ノ刷新

内政ノ急務ハ國體ノ本義ニ基キ庶政ヲ一新シ國防國家體制ノ基礎ヲ
確立スルニ在リ之ガ爲左記諸件ノ實現ヲ期ス

- 1、國體ノ本義ニ透徹スル教學ノ刷新ト相俟チ自我功利ノ思想ヲ排
シ國家奉仕ヲ第一義トスル國民道德ヲ確立ス
- 2、強力ナル新政體制ヲ確立シ國政ノ綜合統一ヲ圖ル
- イ、官民協力一致各々其ノ職域ニ應ジ國家ニ奉公スルコトヲ基調

トスル新國民組織ノ確立

- ロ、新政體制ニ即應シ得ヘキ議會翼贊體制ノ確立
- ハ、行政ノ運用ニ根本的刷新ヲ加ヘ其ノ統一ト敏活トヲ目標トス
ル官界新態勢ノ確立

3、皇國ヲ中心トスル日滿支三國經濟ノ自主的建設ヲ基調トシ國防
經濟ノ根基ヲ確立ス

- イ、日滿支ヲ一環トシ大東亞ヲ包容スル協同經濟圈ノ確立
- ロ、官民協力ニヨル計畫經濟ノ遂行特ニ主要物資ノ生産、配給、
消費ヲ貫ク一元的統制機構ノ整備
- ハ、綜合經濟力ノ發展ヲ目標トスル財政計畫並ニ金融統制ノ確立

8 1.1.1.0-27 1746

0330

8 1.1.1.0-27 1745

強化

- ニ、世界新情勢ニ對應スル貿易政策ノ刷新
- ホ、國民生活必需物資特ニ主要食糧ノ自給方策ノ確立
- ヘ、重要産業特ニ重、化學工業及機械工業ノ劃期的發展
- ト、科學ノ劃期的振興竝ニ生産ノ合理化
- チ、内外ノ新情勢ニ對應スル交通運輸施設ノ整備擴充
- リ、綜合國力ノ發展ヲ目標トスル國土開發計畫ノ確立
- 4、國是遂行ノ原動力タル國民ノ資質、體力ノ向上竝ニ人口増加ニ關スル恆久的方策特ニ農業及農家ノ安定發展ニ關スル根本方策ヲ樹立ス

- 5、國策ノ遂行ニ伴フ國民犠牲ノ不均衡ノ是正ヲ斷行シ厚生の諸施策ノ徹底ヲ期スルト共ニ國民生活ヲ刷新シ眞ニ忍苦十年時艱克服ニ適應スル質實剛健ナル國民生活ノ水準ヲ確保ス

S 1.1.1.0-27 1748

S 1.1.1.0-27 1747

0331